

筑波大学理療科教員養成施設活動報告

施設長	吉川 恵士
准教授	宮本 俊和
講師	徳竹 忠司
技術専門職員	恒松隆太郎
専門職員	神田 聖子
外来非常勤講師	小林 智子
	菅原 正秋
	原 早苗
	土門 奏
	半田美香子
	森戸 麻美
	山口 智
臨床専攻生	小堀 孝浩
理療研修生	斉藤 敦
	吉成 稔
	渡辺眞智子
	秋元 詳子
	小塩 卓也
	中村 千城
	深尾 泉
	楠山 寛子
	後藤 充弘
	白井 美子
	矢吹 有子
	山本 正巳

本年度は、以上 24 名のスタッフにより、筑波大学理療科教員養成施設理療臨床部における外来臨床を運営致しました。

1. 施設の概要

本施設は、あん摩マッサージ指圧師免許・はり師免許・きゅう師免許の 3 種を有する者を入学資格とし、定員 20 名の学生に 2 年間(88 単位)の教員養成教育を行い、卒業後に盲学校・視加障害センター・専修学校等の鍼灸マッサージ課程の教員免許を与える施設であり、教育職員免許法にもとづき文部科学省が指定した教員養成機関であります。

また、施設附属の「理療臨床部」を中心として、あん摩マッサージ指圧、鍼灸、物理療法の基礎的・臨床的研究、および鍼灸師の卒後臨床教育を行うことを目的としている。

施設スタッフは、教員 4 名、専門職員 2 名、事務員 2 名で学生教育・卒後臨床教育を担当し、臨床活動・研究活動には、臨床専攻生・理療研修生が加わる。

臨床専攻生は、鍼灸に関する研究指導を受ける

者で、大学卒業であん摩マッサージ指圧師免許、はり師免許、きゅう師免許を有する者あるいは本施設卒業者が入学できる。

理療研修生は、鍼灸に関する臨床指導を受ける者で、はり師免許、きゅう師免許を有する者が入学できる。

2. 入学・就職状況

1) 施設学生入学

盲学校専攻科卒業見込者を対象とした平成 17 年度推薦入学では、受験者 15 名(女性 3 名)、合格者 5 名であった。

一般入学では、受験者 63 名(女 11 名)、合格者 17 名(女 4 名)であり、盲学校 16 名、専門学校 1 名であった。

2) 施設学生就職

本年度卒業予定者は 21 名、教員の求人数は 38 名であり、就職先の内訳は、盲学校 17 名、視障センター 1 名、専門学校 3 名であった。

3) 臨床専攻生、理療研修生入学・就職

臨床専攻生入学は、受験者 1 名、合格者 1 名であり、理療研修生は、受験者 12 名、合格者 6 名であった。臨床専攻生 1 名・理療研修生 4 名は進級し、理療研修生 1 名は開業・就職した。

3. 業務

理療科教員養成施設の授業、外来活動以外に、学内、学外の以下の業務を行った。

1) 大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻で、「アスレティックリハビリテーション特講」、「アスレティックリハビリテーション演習」、「アスレティックリハビリテーション実習」の授業を行った。

2) 人間学類で、「物理療法」、「物理療法特論」の授業を行った。

3) 医学専門学群 4 年生を対象に、アドバンスコース「今日の医療としての東洋医学」について講義・実習を行った。

4) 文部科学省との共催で、現職教員の教育の一環として、盲学校理療科教員 112 名を対象に、4 日間「理療と社会」をテーマに筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。

5) 文部科学省との共催で、公開講座「視覚特別支援学校理療科教員免許法認定講習会」を、受講者 50 名を対象に 4 日間筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。

6) 社会人 40 名を対象として、公開講座「健康と東

洋医学「家庭でできる手技療法」について講義と実習を行った。

4. 臨床活動

1) 理療臨床部

理療臨床部における診療は、月～金曜日の午前9時～午後5時(水曜日をのぞく)であり、全スタッフを2グループ(月木班,火金班)で運営し、指導者2～4人に、学生・専攻生・研修生がついて臨床にあたっている。本年度の理療臨床部の患者数は、初診400名、年間延べ患者数は8,000名であった。

2) 共同研究

筑波大学トレーニングクリニック:大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻の医学系教官、体育科学系教官との共同研究により、スポーツ外傷・障害の鍼治療の効果、スポーツパフォーマンスに及ぼす鍼灸療効果について検討している。

順天堂大学泌尿器科:慢性前立腺炎を中心に泌尿器科領域の鍼治療の研究を行っている。

東京大学麻酔科痛みセンター:慢性疼痛患者に対する低周波鍼通電療法の有用性に関する研究を行っている。

5. 研究活動

著書

- 1) 尾崎昭弘,坂本 歩,吉川恵士 他:鍼灸医療安全ガイドライン. 医歯薬出版,東京.2007
- 2) 黒澤尚,糸満盛憲,戸山芳昭編:私のすすめる運動器疾患保存療法実践マニュアル.(分担:宮本俊和,泉 重樹,青木謙介,池宗佐知子,原賢二.スポーツによる腰痛症に対する鍼治療.277-282):全日本病院出版会,東京,2007.
- 3) 丹澤章八,吉川恵士,他6名:東洋療法研修試験財団研究報告書(研究活動と結果の概要).あん摩マッサージ指圧師はり師およびきゅう師試験あり方研究会,東京 2007
- 4) 吉川恵士,他:アジア視覚障害者のための医療按摩標準テキスト第5章 主な症状と按摩施術「肩こりに対するマッサージ治療」,アジア医療按摩指導者ネットワーク(AMIN)推進委員会編,88-93,東京.2007

原著

- 1) 足達謙,黒木亜依,笹川和恵,杉本公彦,生英治,吉川恵士:理療教育における録音機器および録音教材の活用状況等に関する調査研究 - 中途視覚障害者の学習環境の充実を目指して - 理療教育研究 29(1):15-36 2007
- 2) 池宗佐知子,宮本俊和,矢野健太郎,小堀孝浩,青木謙介:ウォーキング大会参加者のウォーキ

ングソックスに関する調査,ウォーキング研究,11:107 - 112,2007

- 3) 泉 重樹,宮川俊平,宮本俊和,金岡恒治,日浦幹夫:経絡テストによる大学ボクシング選手のコンディション評価,日本臨床スポーツ医学会誌,15(3):385-394,2007
- 4) 泉 重樹,宮川俊平,宮本俊和:大学ボクシング選手の腰痛と身体特性の検討,体力科学,56(2):203-214,2007
- 5) 泉 重樹,和田恒彦,會澤重勝,宮本俊和:自覚症状のない大学生に対する経絡テストの陽性率,東洋医学とペインクリニック,36:83-91,2007
- 6) 原 賢二,宮本俊和:膝関節のサーモグラフィ,日本サーモロジー学会誌 26(4):94 - 97,2007
- 7) 宮本俊和,原 賢二,小堀孝浩:赤外線サーモグラフィを用いた膝関節疾患の評価,日本サーモロジー学会誌,26(4):128 - 130,2007
- 8) 宮本俊和,池宗佐知子,青木謙介,小堀孝浩,矢野健太郎:新しく作成したウォーキングソックスに対するウォーキング大会参加者の評価,ウォーキング研究,11:113 - 118,2007
- 9) 矢野健太郎,宮本俊和:中高年登山者における運動器系愁訴の状況とその対処に対する評価,登山医学,27(1):143-148,2007
- 10) 吉田州史,塚本千絵子,高野仁志,平井孝明,森岡健一,山岡正人,吉川恵士:治療院経営者が求める人材について - 視覚障害者の雇用に関する経営者の認識と意向 - 理療教育研究 29(1):37-46 2007
- 11) Keishi YOSHIKAWA et al: Clinical Report 1 Treatment of a Patient with Pelipheral facial Palsy Associated with sequelae Low frequency Electro-acupuncture. AIM(The Journal of Kanpo, Acupuncture and Integrative Medicine, 1(3), 14-19, 2007

総説等

- 1) 緒方昭広,吉川恵士,徳竹忠司,栗原勝美,東郷進:マッサージ等の手技による療法に関する研究 - 効果と有害事象に関する文献的検討 - 東洋療法研修私見財団平成18年度受託研究報告,2007
- 2) 徳竹忠司:低周波鍼通電療法 筋肉パルス各論 2 板状筋・肩甲挙筋・胸鎖乳突筋,現代鍼灸学,7(1)3-7,2007
- 3) 徳竹忠司:腰痛に対する鍼灸治療 - 鍼治療法 筋肉パルス・椎間関節部刺鍼,現代鍼灸学,7(1)59-63,2007
- 4) 藤井亮輔,吉川恵士,神崎好喜,大橋由昌:理

療科教員養成のあり方を考える. 点字ジャーナル, 38(6):4-10, 2007

- 5) 宮本俊和, 原 賢二: 運動器疾患のサーモグラフィガイドラインに向けて, 日本サーモロジー学会誌, 26(4):91 - 93, 2007
- 6) 宮本俊和, 松原裕一, 青木謙介, 池宗佐知子, 泉 重樹, 原賢二: スポーツトレーナー活動における鍼灸の有用性と鍼灸師の課題, 鍼灸 OSAKA, 23(1) :33-39, 2007
- 7) 宮本俊和, 青木謙介, 池宗佐知子: 温めるケアのトピックス スポーツで応用される温熱療法とは?, ナーシング・トゥデイ, 22(2): 32-33, 2007
- 8) 宮本俊和: ESSAY 邂逅 - そのとき鍼灸に魅せられて 研究も臨床も教育も人間味が一番大事, 医道の日本, 770 : 176-181, 2007
- 9) 宮本俊和: スポーツ鍼灸の可能性と役割, Sportsmedicine, 87:20-22, 2007
- 10) 鍼灸医療研究会編: 鍼灸 FACT BOOK (分担: 宮本俊和 鍼灸の可能性 9-10), 東京, 2007
- 11) 吉川恵士: 本保の今後のあり方を考察する 按摩マッサージ指圧師養成教育の近未来像. あん摩マッサージ指圧師養成教育(日本理療科教員連盟), 44-46, 2007
- 12) 吉川恵士: 理療教育課程を6・3・3・4制に位置づける. あん摩マッサージ指圧師養成教育の近未来像 - 本科保健理療科を中心に - (日本理療科教員連盟), 56-61, 2007
- 13) 吉川恵士: 理療科教員養成の今後のあり方について. 筑波技術大学公開シンポジウム抄録集, 6-12, 2007

学会発表等

- 1) 青木謙介, 池宗佐知子, 泉 重樹, 松原裕一, 原賢二, 小堀孝浩, 宮本俊和: 灸刺激がシンスプリント好発部位の皮膚表面温度に及ぼす影響. 第 24 回日本サーモロジー学会, 東京, 2007.9
- 2) 青木謙介, 廣瀬文彦, 鈴木なつ未, 池宗佐知子, 向井直樹, 宮本俊和: 男性陸上競技長距離選手における持久的運動が骨に与える影響 第 62 回日本体力医学会 秋田 2007.9
- 3) 池宗佐知子, 青木謙介, 原賢二, 宮本俊和: 廃用性筋萎縮に対する鍼刺激の影響, 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 4) 池宗佐知子, 宮本俊和, 矢野健太郎, 小堀孝浩, 青木謙介: ウォーキング大会参加者のウォーキングソックスに関する調査, 第 11 回日本ウォーキング学会, 東京 2007.6
- 5) 池宗佐知子, 町田正直, 青木謙介, 宮本俊和:

萎縮筋に対する低周波鍼通電刺激の効果 第 62 回日本体力医学会 秋田 2007.9

- 6) 泉 重樹, 小堀孝浩, 鈴木茂久, 三宅明子, 青木謙介, 池宗佐知子, 原賢二, 片山証子, 三田和紀, 宮川俊平, 宮本俊和: スポーツ選手の腰痛と鍼治療 - 鍼治療の効果 - . 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 7) 泉 重樹, 金岡恒治, 宮本俊和, 日浦幹夫, 大久保雄, 田口直樹, 椎名逸雄, 辰村正紀, 半谷美夏, 宮川俊平: ボクシングのパンチ動作における腰部挙動と筋活動解析. 第 62 回日本体力医学会大会, 秋田市, 2007.9
- 8) 泉 重樹, 金岡恒治, 宮本俊和, 日浦幹夫, 半谷美夏, 宮川俊平: アマチュアボクシング選手の外傷・障害調査. 第 18 回日本臨床スポーツ医学会大会 別府市 2007.11
- 9) 片山証子, 竹内京子, 黒川胤臣, 小比賀黎子, 宮本俊和, 宮川俊平: スポーツ鍼灸と運動パフォーマンス(2) 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 10) 小堀孝浩, 泉 重樹, 三宅明子, 青木謙介, 池宗佐知子, 鈴木茂久, 原賢二, 片山証子, 三田和紀, 宮川俊平, 宮本俊和: スポーツ選手の腰痛と鍼治療 - スポーツ選手の腰痛の特徴 - 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 11) 鈴木茂久, 池宗佐知子, 宮本俊和, 竹村雅裕, 向井直樹, 宮川俊平: 筋挫傷モデルに対する低周波鍼通電刺激が修復過程に与える影響 第 62 回日本体力医学会 秋田 2007.9
- 12) 恒松美香子, 膳法浩史, 中野由香里ダニエーラ, 池宗佐知子, 横山典子, 宮本俊和, 宮川俊平, 久野譜也: 慢性運動器疾患の疼痛レベル及びその機能低下が身体活動量減少におよぼす影響, 第 62 回日本体力医学会 秋田 2007.9
- 13) 土門奏, 宮本俊和: 温灸が膝関節に与える影響, 第 24 回日本サーモロジー学会, 東京, 2007.9
- 14) 半田美香子, 宮本俊和: ワークショップ より安全な鍼灸臨床のためのアイデア(2), 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 15) 半田美香子, 恒松隆太郎, 宮本俊和, 吉川恵士, 久野譜也: 鍼施術の受療動機に関する調査. 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 16) 松原裕一, 清水和弘, 谷村祐子, 宮本俊和, 宮川俊平, 河野一郎: 鍼刺激が高強度運動による唾液分泌型免疫グロブリン A の応答に及ぼす影響. 第 62 回日本体力医学会大会, 秋田市, 2007.9
- 17) 宮本俊和: 赤外線サーモグラフィを用いた膝関節疾患の評価 第 4 回赤外放射応用関連学会, 東京, 2007.2

- 18) 宮本俊和: シンポジウム1 スポーツ鍼灸の研究 スポーツ鍼灸の可能性, 第56回全日本鍼灸学会学術大会, 倉敷, 2007.6
- 19) 宮本俊和, 池宗佐知子, 青木謙介, 小堀孝浩, 矢野健太郎: 新しく作成したウォーキングソックスに対するウォーキング大会参加者の評価, 第11回日本ウォーキング学会 東京, 2007.6
- 20) 宮本俊和: 実技ワークショップ スポーツ鍼灸マッサージの実際. 第33回日本東洋医学系物理療法学会 栃木 2007.10
- 21) 宮本俊和: シンポジウム スポーツ分野における鍼灸の効果及び評価 スポーツ分野における鍼灸の効果. 第7回日本体育測定評価学会 東京 2007.12
- 22) 吉川恵士, 菅原正秋, 森戸麻美, 徳竹忠司, 宮本俊和: 本施設における鍼灸手技療法の歴史(ワークショップ「日本鍼灸の特質と統合医療-国民の健康への貢献」). 第72回日本温泉気候物理医学会, 2007

講演等

- 1) 徳竹忠司: 腰下肢の骨格筋の触察法と評価 全国病院理学療法士協会研修会, 東京, 2007.7
- 2) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法の実際 横浜市立盲学校特別講義, 横浜, 2007.10
- 3) 徳竹忠司: 浅背筋の触察と低周波鍼通電療法の実際 筑波大学附属盲学校特別講義, 東京, 2007.10月
- 4) 宮本俊和: 教育講演 運動器疾患の熱画像検査, 第24回日本サーモロジー学会, 東京, 2007.9
- 5) 宮本俊和: 健康と運動・セルフケア. 文京区, 東京, 2007.5
- 6) 宮本俊和: 健康と東洋医学. 文京区, 東京, 2007.5
- 7) 宮本俊和: 下肢の疲労回復のためのセルフマッサージ. 文京区, 東京, 2007.5
- 8) 宮本俊和: 温めるのか。冷やすのか. 文京区, 東京, 2007.6
- 9) 宮本俊和: 健康保持増進のための運動法. 文京区, 東京, 2007.6
- 10) 宮本俊和: スポーツ選手の腰痛のみかたと鍼治療. スポーツ鍼灸セラピー神奈川. 神奈川, 2007.6
- 11) 宮本俊和: スポーツ分野での鍼灸マッサージ. 青森県立盲学校, 青森, 2007.12